

◆ 掲載店舗情報

- green
- 佐藤陶子こぎん展示館
- スターバックスコーヒー弘前公園前店
- 大正製菓喫茶室
- 津軽工務社
- どて箱
- (有) 弘前こぎん研究所
- ホビーショップ つきや

伝統技術を活かした、現代の暮らしに合うこぎん刺し雑貨が並んでいます。
 ㈫ 水鏡 / ☎0172-32-8199 / 弘前市代官町22
 明治時代のこぎん刺しの着物から、新作・創作こぎんまで展示しています。
 呉亭・体験は要予約 / ☎0172-82-3367 / 弘前市箕土字栗川1199-1
 倉庫有形文化財の店舗で、店内の講堂にこぎん刺しが用いられています。
 ㈫ 不定休 / ☎0172-39-4051 / 弘前市上白銀町1-1
 モダンな洋風のサロームで食べる「りんごの館」のテラスには格別です。
 ☎0172-37-5690 / 弘前市上白銀町8-1 藤田記念屋敷洋館内
 草木染めのこぎん糸、全国各地のこぎん作家の作品などが購入できます。
 ㈫ 日曜 / ☎0080-1675-3753 / 弘前市元寺町52
 地域の隠れた名品とともに、オリジナルアイテムが揃ったこぎん作品を楽しめます。
 ㈫ 不定休 / ☎0172-34-7121 / 弘前市土手町112-1
 こぎん刺し作りの作業工程の見学、製作体験（要予約）もできます。
 ㈫ 土・日・祝、夏季・年末年始 / ☎0172-32-0595 / 弘前市在府町61
 こぎん刺し専用の麻布・綿糸・針・糸などの材料、本や図案も購入できます。
 ㈫ 木曜 / ☎0172-32-2727 / 弘前市土手町122-8

津軽の手仕事

こぎん刺し

「津軽こぎん刺し」

つれて歩いて
 つかる探検
 てしごと探訪



3種類のこぎん刺し

写真提供：弘前こぎん研究所



西こぎん

弘前市の西側にある西目屋村、弘前市の岩木地区、相馬地区などで作られました。苧麻(からむし)の細い糸で織った布に刺されたため、模様が緻密。山から炭スゴ(炭を入れる葦の袋)などの重い荷物を担ぎ出すため、肩を紺糸と白糸の縞で補強しているのが特徴です。



東こぎん

弘前市の東側にある黒石市、平川市、弘前市石川地区などで作られ、太めの粗い麻糸で織った布に刺したものが多く。前身頃から後ろ身頃にかけて大胆で大柄な同じ模様が施されています。

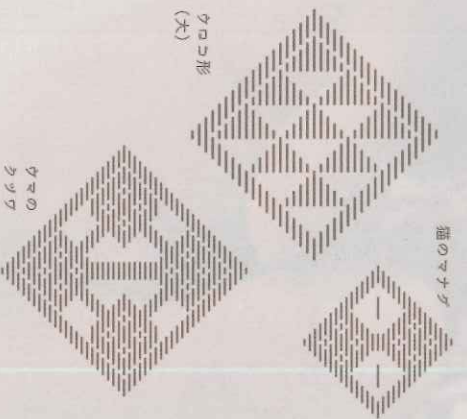


三縮こぎん

岩木川の下流にあたる旧金木町(現五所川原市)を中心に旧軍力村・木造町(ともに現つがる市)で作られました。肩から背にかけて刺された太い三段の縞模様が特徴。冷害や凶作の多い地方だったため刺し手が少なかつたのか、現存するものは非常に少ないです。

麻布を木綿の糸で保温、補強 女たちの手から美しい模様が生まれた

江戸時代、麻の着物しか着ることが許されなかつた津軽の農民たちは、保温・補強のため麻布に木綿の糸で刺し子を施しました。衣服の禁令が解かれた江戸時代後期から明治初期、暮らしの楽しみとして農村の女性たちが競って美しい模様を刺すようになりまし。流通が盛んになり安い綿布の広がりとともに廃れましたが、昭和初期に民藝運動を起した柳宗悦が著書「工藝」14号で「名も無い津軽の女達よ、よく是程のものを遺してくれな」と、その美しさを高く評価したことをきっかけに、広く知られるようになりました。



モドコ

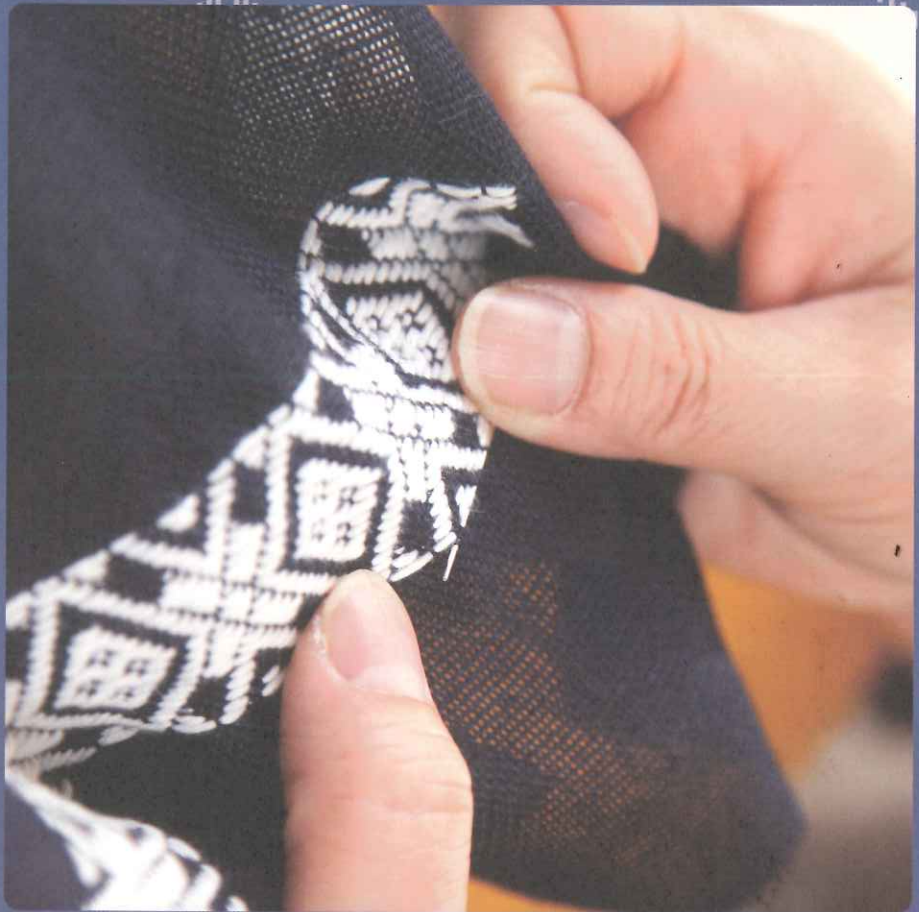
津軽こぎん刺しは「刺し子」の一種で、布の縦の織り目に対して一・三・五・七と奇数の目を数えて刺します。
 基礎模様を「モドコ」と呼び、「テコナ」(ちようちよ)、「マメコ」(豆こ)、「フクベ」(ひょうたん)など津軽井の名前が付いており、現在40種類ほどが存在します。
 組み合わせによって、大きく美しい幾何学模様が生み出されます。

「津軽こぎん刺し」ができるまで

かつては、自生する麻や苧麻(からむし)から糸を作り、布を織り、胸と背にこぎん刺しを刺すという流れでこぎん刺しの仕事着は作られていました。弘前こぎん研究所(昭和37年設立)では、麻布の織から裁断、刺し、仕上げまで見学することができます。さまざまなオーダーメイドもできます。

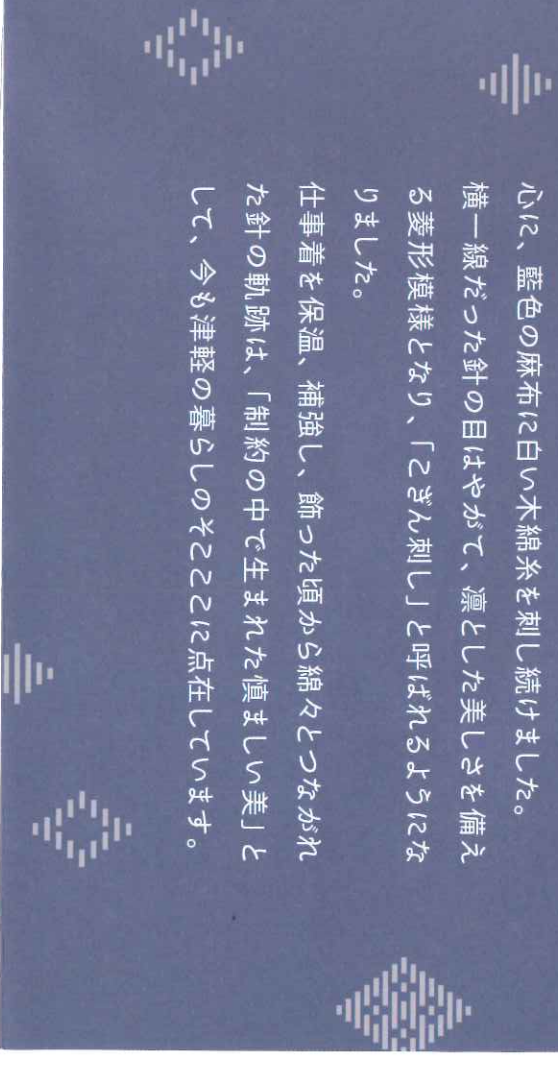


【こぎん刺しの工程】1. 繰る→2. 図案→3. 糸選ひ→4. 裁断→5. 刺し→6. アイロン→7. 加工→8. 仕上げ



家族を思ふ わたちの針仕事

風雪吹き荒れる冬の津軽で、少しでも暖かく過ごせるように。江戸の頃から津軽のわたちは家族のため一心に、藍色の麻布に白い木綿糸を刺し続けました。横一線だった針の目はやがて、凛とした美しさを備える菱形模様となり、「こぎん刺し」と呼ばれるようになりました。仕事着を保温、補強し、飾った頃から綿々とながれた針の軌跡は、「制約の中で生まれた慎ましい美」として、今も津軽の暮らしのそこそこ点にしています。



職人手づくりの工芸品が並ぶ「とて箱」

とて箱



モダンなこぎん刺し「Green」

見つけるたびに好きになる！ 津軽こぎん刺し 街あるきマップ

こぎん刺しの歴史に触れたい方には、明治期の「古作」に触れて、こぎん刺しキットも購入できる佐藤陽子こぎん展示館がオススメ。あちこちのショップには、モダンな色糸、布でアレンジされた名刺入れやポーチなどの小物があり、目移りするはず。街歩きが疲れたら、藤田記念庭園内にある「大正浪漫喫茶室」へどうぞ。フワフワパンを食べ比べながら、「りんごの街 弘前」も堪能してください。

弘前こぎん研究所
こぎん刺しアイテムを笠注製作、販売しているこちら…実は、オーダーメイドができるのです！
組むお任せ自由！
完成品の購入ができます。

佐藤陽子こぎん展示館
津軽の女子たちが、おしゃべりしながら、見せてくれた、津軽の女性の手紙。
貴重なお作りの作品まで在巻！
佐藤陽子の作品まで在巻！
刺し途中のこぎん刺しは、刺し進めが楽しいから、刺し進めが楽しいから、刺し進めが楽しいから...

大正浪漫喫茶室
おしゃべりしながら、刺し進めが楽しいから、刺し進めが楽しいから、刺し進めが楽しいから...

スターバックス
おしゃべりしながら、刺し進めが楽しいから、刺し進めが楽しいから、刺し進めが楽しいから...

つきや
おしゃべりしながら、刺し進めが楽しいから、刺し進めが楽しいから、刺し進めが楽しいから...

津軽工房社
おしゃべりしながら、刺し進めが楽しいから、刺し進めが楽しいから、刺し進めが楽しいから...

Green
おしゃべりしながら、刺し進めが楽しいから、刺し進めが楽しいから、刺し進めが楽しいから...

岩木地区
岩木山、佐藤陽子こぎん展示館、奥宮神社、イオンタウン弘前、弘前公園、弘前中央駅、弘前大橋、弘前大橋、弘前大橋、弘前大橋...

弘前市中心街
Green、つぎや、スターバックス、津軽工房社、佐藤陽子こぎん展示館、こぎん研究所、大正浪漫喫茶室、藤田記念庭園、大正浪漫喫茶室、スターバックス弘前公園前店、青森銀行記念館、弘前中央駅、弘前大学、弘前大学別荘、弘前公園、弘前公園、弘前公園、弘前公園...

おしゃべりしながら、刺し進めが楽しいから、刺し進めが楽しいから、刺し進めが楽しいから...



古作を着用できます【佐藤陽子こぎん展示館】



フワフワパンが美味しい【大正浪漫喫茶室】



洋館に映えるこぎん刺し【スターバックスコーヒー弘前公園前店】



オリシナルの布、針、糸が豊富【かへーショップ つぎや】



県内外の作家の作品は揃える【津軽工房社】